

基礎力養成期

応用力養成期

直前対策期

入門講義
2.5 h × 3 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限	1 回 1 回 1 回
-----	--------------------------	-------------------

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S
使用教材	
入門レジュメ (民法等 1 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限 1 冊)	

法律初学者・宅建士を初めて学習する方に大変オススメのカリキュラムです。①どのような制度・法律があるか、また、②その制度・法律は何を目的としているか(制度・法律の趣旨)、さらに③基本的な用語、④今年の注意分野等を知り、それらを通じてその科目の⑤基本的な考え方・全体像を知ることができます。それによって、木を見て森を見ない学習に陥ることを避け、その後の学習をスムーズに進めることができます。

基本講義
2.5 h × 26 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限 ●その他関連知識	11 回 7 回 6 回 2 回
-----	--------------------------------------	---------------------------

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・速修本科生
使用教材	
基本テキスト (民法等 1 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限 1 冊、その他関連知識 1 冊)	

TACオリジナル教材の「基本テキスト」を中心に学習していきます。やみくもに全てを覚えて満点を狙うのではなく、試験に出るところや重要ポイントに絞り、合格点を狙って学習するカリキュラムが特長です。長年にわたる受験指導から練り上げられた内容ですので、初学者の方でも戸惑うことなく学習を進めることができます。

マスター講義
2.5 h × 21 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限・その他関連知識	10 回 5 回 6 回
-----	----------------------------------	--------------------

カリキュラムに含まれるコース	週 1 マスター本科生
使用教材	
基本テキスト (民法等 1 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限 1 冊、その他関連知識 1 冊)	

週 1 マスター本科生専用講義です。ほぼ週に 1 回のペースで効率的に学習が進められるよう、独自の講義ベースを設定しています。TAC のノウハウが凝縮されたポイント講義で、初学者の方でもスムーズに学習を進められる工夫がもりばめられたカリキュラムですので、安心して学習を始めることができます。また、復習も無理なくできます。

まとめ講義
2.5 h × 4 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限・その他関連知識	2 回 1 回 1 回
-----	----------------------------------	-------------------

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S
使用教材	
まとめ講義レジュメ (民法等 2 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限・その他関連知識 1 冊)	

空欄穴埋め式のレジュメを使用し、基本講義で習得した知識をここでいったん整理します。本試験で合格するために必ず押さなければならない重要なポイントを再確認することで、アウトプットに向けてより堅固な知識としていき、過去問にも対応できる柔軟さを身に付けます。

解法テクニック講義
2.5 h × 3 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限・その他関連知識	1 回 1 回 1 回
-----	----------------------------------	-------------------

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生
使用教材	
解法テクニック講義レジュメ・問題解説レジュメ (民法等 1 セット、宅建業法 1 セット、法令上の制限・その他関連知識 1 セット)	

過去問を題材に本試験でライバルに差をつける思考方法、解答の導き方を伝授します。あわせて基礎知識の整理も行う、インプットからアウトプットへの橋渡しの講義です。問題文はどこを注意して読むことが必要か、基本講義で学習した知識をどのように活かすのか、といった実践的な講義を展開します。

直前対策講義
2.5 h × 4 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限・その他関連知識	
-----	----------------------------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生
使用教材	
直前対策講義レジュメ 1 冊	

本試験直前に行う最後の総整理講義です。各科目の重要論点をもう一度復習するとともに、今年出題されそうなポイントチェックも行います。



チャレンジ講義
2.5 h × 21 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限・その他関連知識	10 回 5 回 6 回
-----	----------------------------------	--------------------

カリキュラムに含まれるコース	チャレンジ本科生
使用教材	
基本テキスト (民法等 1 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限 1 冊、その他関連知識 1 冊)	

7・8 月から開講となるチャレンジ本科生専用講義です。超短期での学習となることを念頭に置き、基本講義からさらに頻出事項、重要論点などの「出やすいところ」だけに絞った講義を展開します。短期集中で一気合格まで登り詰めます。

実力完成講義
2.5 h × 26 回

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限 ●その他関連知識	11 回 7 回 6 回 2 回
-----	--------------------------------------	---------------------------

カリキュラムに含まれるコース	実力完成本科生
使用教材	
基本テキスト (民法等 1 冊、宅建業法 1 冊、法令上の制限 1 冊、その他関連知識 1 冊)	

学習経験者専用講義です。弱点発見と克服に特化している点が最大の長です。1 講義中にトレーニング(過去問題集)で約 8 問の過去問題を解き、問題文で誤っている記述の選択肢には理由を書き出していきます。はっきりと理由を書けなかった部分があれば、まさにそこが弱点です。発見した弱点は周辺知識も含めたポイント講義で基本知識を体系的にまとめ、克服していくことができます。

トレーニング
(過去問題集)

内 容	●民法等 ●宅建業法 ●法令上の制限 ●その他関連知識	1 冊 1 冊 1 冊 1 冊
-----	--------------------------------------	--------------------------

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生・速修本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生
----------------	--

宅建士合格には、過去問を徹底的に解く必要があります。なぜなら、過去問こそが出題傾向をもっとも把握しやすい材料であり、次回本試験の予告でもあるからです。TAC のトレーニングは過去の良問を厳選し、すべての選択肢に詳細な解説を用い、復習として問題を解き、インプットした知識の理解を深めることができます。

ミニテスト

内 容	●民法等※ ●宅建業法※ ●法令上の制限※ ●その他関連知識※	
-----	--	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生・速修本科生・チャレンジ本科生
----------------	--

本試験合格に必要な不可欠な最重要ポイントを一問一答形式の問題でチェックするテストです。満点を目指して復習を行っていただくことで、自然と実力が身につけていきます。間違えた問題はすぐに解説を確認することで知識の穴を埋められるほか、学習のペースメーカーとしても大変有用な内容です。

実力完成テスト

内 容	●民法等※ ●宅建業法※ ●法令上の制限※ ●その他関連知識※	
-----	--	--

カリキュラムに含まれるコース	実力完成本科生
----------------	---------

実力完成本科生オリジナルのチェックテストです。出題形式はミニテストと同様の一問一答形式ですが、問題の内容は過去問の抜粋となっており、実践的な実力のチェックを行うことができます。実力完成講義と同様、弱点発見と克服に主眼をおいたカリキュラムです。

注目!

過去問答練

2.5 h (答練+解説) × 13 回	
----------------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus
----------------	-------------

「総合本科生 SPlus」に含まれる、過去問演習とその解説を中心とした答練です。過去問の重要性が非常に高い宅建士試験ならではの演習機会としながらも、ただの答練とは違い、「なぜその解答に至ったのか」という理由も考えることによってさらに堅固な知識が身に付くよう構成されています。

基礎答練

2.5 h (答練+解説) × 4 回	
---------------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生※・速修本科生・チャレンジ本科生※・実力完成本科生※
----------------	---

早い時期から、本試験形式の 4 肢択一式問題に慣れるとともに、各科目の基本問題を確認するのが狙いです。したがって複雑な問題を控え、あくまでも基礎レベルの問題を各科目別に演習します。

応用答練

2.5 h (答練+解説) × 3 回※	
----------------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生・速修本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生
----------------	--

インプットで学習した内容はアウトプットができて初めて活かされた知識となります。本試験で求められるレベルに合わせて応用問題を科目別で解いていきます。ここでは本試験に通用する応用力を身につけることが狙いです。

直前答練

3.0 h (答練+解説) × 4 回	
---------------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生・速修本科生・スマート Web 本科生・チャレンジ本科生・実力完成本科生
----------------	---

講義や答練で合格に必要な知識・思考を一通り身につけたあとは、どれだけ問題を解けるかがポイントです。直前答練では、出題が予想されるところを重点的にピックアップし、本試験と同一形式で出題し、同一時間で問題を解きます。

全国公開模試

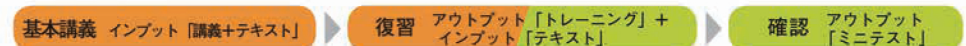
2.0 h × 1 回	
-------------	--

カリキュラムに含まれるコース	総合本科生 SPlus・総合本科生 S・総合本科生・週 1 マスター本科生・速修本科生・スマート Web 本科生・チャレンジ本科生・まるかじり本科生・実力完成本科生
----------------	--

本試験と同一形式で行われる公開模擬試験です。本試験の模擬体験として、また客観的な順位等のデータで自己診断し、本試験へのラストスパートの戦略にお役立てください。

復習の
ペースメーカー

ミニテストは「毎回 8 割以上得点する」というように目標を定めることがポイントです。しかし、その目標はトレーニングでの復習をしなければクリアすることができません。「講義→復習→確認」という流れでインプットとアウトプットを繰り返し、効率よく知識を身につけていただけるよう、TAC のカリキュラムは工夫が凝らされています。



効果的な時期に
答練がある！

TAC のカリキュラムでは学習の進度に合わせ、難易度の異なる答練を実施いたします。本試験レベルまでスムーズにレベルアップしていただけます。

